

## 8月グループ山行

## 野登呂山 (542m)

江田島市能美町

8月26日(土) ☆天候：曇り

【参加者】6名 CL：小川勝正

西田 中島(美) 川野 宮木(一) 若木(一)

【コースタイム】三高港 9:40→(一般道・林道)→頂上直下の駐車場 10:20→頂上  
10:50→11:30 美能海岸(昼食・キス釣り)→三高港 15:10→



【報告】宇品港からのフェリーは定刻に三高港に到着。早速乗用車に分乗し野登呂山に向け出発する。江田島湾を左に見ながら一般道を南に進み、高田港を過ぎ、右に折れて野登呂山林道に入る。林道を約6km進むと林道の終点に到着。車を降りてここからは登山道を進む。以前は滑りやすい道であったが、最近地元の有志が階段をつけて改修したため登り易くなっている。登ること10分で頂上に到着。

着。

17年前私が島に移住し始めて登った時はうっそうとした大木に覆われ、展望も何もなかった。山頂には一等三角点と天測点がある。明治時代は四方が見渡せ、天空が開けた山に違いない。現在は地元の人が大木と雑木を伐採し南側が開けており、鹿川の町や大黒神島が見渡せる。三角点と天測点の解説を西田さんにしてもらい、記念写真を撮り元来た道を引き返し、11時半に美能漁港に到着した。

漁港の西端から海岸に降りると元がん根海水浴場で正面に似島、遠くに広島市街が望める。満潮に近く、浜に降りることができないので昼食を先に済ませた。昼食後、竿の使い方とエサのつけ方を説明し準備ができた者から釣りを開始した。浜に降りる階段が狭く糸が絡まないように適当な間隔をとり、竿を投げ当たりを待つ。海釣りに慣れていない方が多く、魚はなかなか釣れない。最初にギザミが釣れたがキスは上がらない。しばらくするとキスが釣れ、その後すぐダブルで大形のコチが釣れ大きな歓声上がる。最近海水温が高く魚の数がメッキリ少なくなり多くの釣果は望めない。汐が引きやっとなら砂浜に降りることができ、浜から海に竿が出せる。手のひらサイズの大物タイが釣れビックリする。

エサ取りや、地球を釣る人もあり数は釣れないが2時間ほどでタイ1匹、キス3匹、コチ・ギザミ各5匹、合計で14匹釣ることができた。釣り上げた魚は美味しくいただくことにした。



帰りの船の時間が迫り納竿し港に向かう。15時10分予定どおり宇品行きフェリーに乗船できた。前日の天気予報は雨のち晴れで暑さは覚悟したが、朝には雨が止み、1日中曇りで絶好の釣り日和になった。参加された皆さんは久しぶりの海釣りを楽しまれた

もよう。お疲れさまでした。(記 小川勝正)

もよう。お疲れさまでした。(記 小川勝正)